

なぜ、今、歯科衛生士に 摂食嚥下リハビリテーションが 求められるのか!?

～摂食嚥下リハビリテーションの基礎知識と新知見～

講師

谷口 裕重 先生（歯科医師・歯学博士）

朝日大学 歯学部 口腔病態医療学講座
摂食嚥下リハビリテーション学分野 准教授

基礎知識から
歯科衛生士として
必要な対応まで幅広く
お話し頂きます

従来、摂食嚥下障害には必ず原因となる疾患、つまり脳血管疾患や神経筋疾患のような原疾患が存在する、もしくは薬剤に起因すると考えられました。

しかし、近年、摂食嚥下障害の病態はより複雑化しており、その対応は多様な知識が要求されています。特に、その傾向が強く、需要が増加している在宅や施設で暮らす高齢者への対応が求められており、その最前線で活躍するのが歯科衛生士と考えます。

本研修会では、我々歯科医療者が、高齢者・摂食嚥下障害者に対して、摂食嚥下機能のみならず栄養状態やADL向上に寄与することが出来るのか、基礎知識を共有し考えてみたいと思います。

令和3年 **10月3日** [日]

時間

13:00～16:30（受付12:30～）

定員

50名（先着順）

開催方法

Web 開催（Zoom）

Web 環境の整った場所での受講をお願いします。

受講料

無料

受講対象者

京都府在住または京都府就業
歯科衛生士 及び 在宅にかかわる専門職
※本会より介護予防教室に従事されている方含む
※訪問経験問わず興味のある方

取得単位

日本歯科衛生士会 認定更新生涯研修 摂食嚥下機能療法の基本技術 III-B, IV-F, VII-G（計3単位）

お申込み方法

本案内裏面のQRコードよりお申込みください。

または京都府歯科衛生士会事務所宛 Email にて



◀お申し込みはこちら

<https://forms.gle/Bt1Y12LLhwq19s9K6>

- 受付完了画面を保存してください。
後日、招待メールをお送りします。

日 時：令和3年10月3日（日） 13:00～16:30（受付12:30～）

開催方法：Web開催（Zoom）

受講対象者：京都在住又は京都府就業 歯科衛生士及び在宅にかかわる専門職

※日本歯科衛生士会 認定更新生涯研修単位 3単位（表面に記載）

Emailでお申し込みの場合は下記の必要事項をお知らせください。

※記入内容に不備がある場合は確認後の受付となります。

※9月26日までに受付完了のお知らせが届かない場合はお問い合わせください。

日本歯科衛生士会 会員

- 氏名（ふりがな）
- 当日緊急連絡先 電話番号
- 会員番号
- 訪問経験 有無
- 京都府歯科衛生士会会員：支部名
- 他府県会員：都道府県名および郵便番号・住所

（京都府内の自宅または就業先に限る）

◎Zoom受講可能なアドレス

非 会 員

- 氏名（ふりがな）
- 当日緊急連絡先 電話番号
- 職業
- 訪問経験 有無
- 郵便番号・住所

（京都府内の自宅または就業先に限る）

◎Zoom受講可能なアドレス

FAXでの受付は致しませんので、ご注意ください。

※遅刻早退時は単位取得ができませんのでご注意ください。

※お申し込み後にやむを得ず欠席されます場合は、必ずご連絡下さい。

※満席となった時点でホームページでお知らせいたします。



京都府歯科衛生士会ホームページ

E-mail : kdh2000@mbox.kyoto-inet.or.jp

公益社団法人 京都府歯科衛生士会